



横須賀市議会議員

大野 忠之

教育福祉常任委員会 副委員長

予算決算常任委員会（教育福祉分科会）

市政報告 第05号（平成24年10月）

「ありがとうよこすか」

大野忠之事務所

〒238-0024 横須賀市大矢部 3-1-3

TEL : 046-838-6571 FAX : 046-838-6573

URL : <http://www.ohno-tadayuki.com>

秋が深まりゆく季節、皆様お元気でお過ごしですか？

さて、私、大野忠之は、9月3日から10月5日までの会期で開かれた第3回定例会で、議員になって2回目となる一般質問を行いました。

主な質問項目は、①本市のまちづくり②日米安全保障条約③市長のマニフェスト④市民サービス⑤ふるさと納税⑥震災瓦れきの受け入れ - のそれぞれについてです。

① 『本市のまちづくりについて』

- a. 「横須賀市基本構想」のまちづくりの基本目標におけるまちづくりの基本的考え方の記述内容に対する現在の市長の考えについて
- b. 市長の目指すべき都市像である「国際海の手文化都市」の具体的イメージについて
- c. 現在の本市を国際都市としてアピールすることに対する市長の見解について
- d. 米海軍基地と地域経済の活性化のための検討状況および実施した具体的な取り組みについて
- e. 基地があるまちをアピールするための方策に対する市長の考えについて（ア. 「生の言葉・生の文化に触れながらの英語教育が充実しているまち横須賀」について イ. 「ドルの使えるまち横須賀」について）

② 『日米安全保障条約について』

- a. 米海軍基地が存在する本市の市長としての日米安全条約に対する認識について
- b. 現在の日本を取り巻く領土問題に対する市長の見解について
- c. 本市における基地対策課の必要性および役割について

③ 『市長のマニフェストについて』

- a. 市長マニフェストにある「悪しき官僚文化」の意味を尋ねた昨年第3回定例会の一般質問への答弁と現在の市長の考え方について
- b. 現在のマニフェストの進捗状況および未実施項目における残りの任期中での達成見込みについて

④ 『市民サービスについて』

- a. 夏祭りを実施する公園の草刈りが祭り終了後に実施されたことに対する市長の感想および責任について

⑤ 『ふるさと納税について』

- a. ふるさと納税に対する市長の認識および今後における積極的な取り組み予定について

⑥ 『震災瓦れきの受け入れについて』

- a. 県によるかながわ循環整備センターでの魚網埋め立て提案に関する、市長と地元住民との意見交換の実施について

★基地内の大学分校への国内留学を提案

①の中では、米軍基地があるまちという事実をプラスにとらえ、本市をアピールする方策の1つとして、「ドルの使えるまち 横須賀」というのはどうか？と市長にたずねたところ、「米海軍関係者が多く住む本市は、日本の中で『アメリカに近いまち』のイメージがすでにあり、話題づくりとしても本市の